

## 平成30年度版 改善計画

学校名：甲府西高等学校

No.	項目	現状と課題	H31年度に目指すべき状態	①H30年度に実施する内容 ②H31年度に向けて検討する内容	達成状況
1	会議等の効率化	・ 会議資料等の作成負担 ・ 会議の長時間化	・ ICTを活用した会議 ・ 会議進行の効率化	①運営委員会を中心に会議のペーパーレス化を進める。 ②ICTを活用し、会議の短時間化を進める。	C
2	学校行事の負担軽減	・ 行事準備への負担増 ・ 授業準備時間確保への影響	・ 行事の目的の明確化 ・ 進め方の簡素化	①分掌間の連絡調整を密にし、時間的なロスを削減する。 ②各行事の目的を明確にした上で、そのスリム化を図る。	B
3	校内組織の見直し	・ 委員会数の多さ ・ 業務量の偏り	・ 業務内容の明確化 ・ 業務の適正分担	①役割の明確化を進め、それぞれの仕事量の分散化を図る。 ②各委員会の目的をふまえて組織を見直すとともに、実施回数の削減等を図る	A
4	業務の効率化	・ 資料作成時間増の慢性化 ・ 業務遂行の長時間化	・ ICT活用による書類減 ・ 業務遂行の短時間化	①各教科、分掌等で資料のデータベース化を進める。 ②小テスト自動採点システムの導入を検討する。	C
5	部活動の負担軽減	・ 部休日設定の困難さ ・ 一教諭が複数の部を担当	・ 部休日の適正配置 ・ 正副顧問の相互協力	①きずなの日を設定し、学校の部活動方針に従った活動とする。 ②週休日等の活動における顧問間の連携を進める。	C
6	地域人材の活用	・ 行事などへの協力依頼による業務負担増	・ 外部機関との連携 ・ 事務作業の簡素化	①諸資料の作成を外部へ依頼するなど、作成の負担軽減を図る。 ②業務作業をデータベース化することで効率化を進める。	B
7	生徒の主体的な学習の推進	・ 課題の準備や点検時間増加 ・ 土曜学習などの休日勤務	・ 課題確認の効率化 ・ 自主的な学習態度の育成	①生徒が自ら考え学習する資質の向上を目指した授業を展開する。 ②模試を減らし自学指導を進め、教員の負担軽減を図る。	B
8	組織的な指導	・ 指導の多様化による負担増	・ チームとしての対応 ・ 情報共有と協働化	①情報保護に十分留意し、必要な情報の共有化による協働化を進め、問題の早期解決を目指す ②外部機関との連携をさらに進めていく。	C

※達成状況：次のA～Dで評価し、各年度末に県立学校は県教育委員会へ、公立小中学校は市町村（組合）教育委員会へ提出する。

A 達成できた B ある程度は達成できた C あまり達成できなかった D 達成できなかった